



Walk with Children めぐる



せいび

207号
2024年12月

きょう、ダビデの町に、

あなたがたのために、救い主がお生まれになった

この方こそ主メシアである

(ルカ福音書 2章11節)

校長 シスター 小島 理恵

今年も残すところあとわずかとなりました。12月に入って急に寒さが厳しくなり、体調を崩してしまう子ども達が増えています。早く回復しますよう、お祈りいたします。

さて、今年度後期前半のゴールを迎えた今、無事に終えられることがなんと有り難いことか、明日の命の心配をせずに生きていられることがなんと幸せなことか、改めて感じざるを得ません。同じ地球上に生きているにもかかわらず、戦禍にあつて苦しむ人たち、特に子ども達のために、心を合わせてお祈りいたしましょう。全ての人の救いのためにこの世に来られた幼子イエス様の愛と平和が、一日も早くこの世界に訪れますように！

今年も、保護者の皆様には学校への多大なご理解とご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。どうぞ、良いお年をお迎えください。

コンネッシオーネ Conessione ~つながり~

「Conessione」とは、イタリア語で「つながり」を意味する言葉です。

ここではキリスト教とのつながりを大切にするための豆知識を紹介していきます。



主よ、私の姉妹は私にだけもてなしをさせていますが、

何ともお思いになりませんか。

ルカ 10章 38~42節

教頭 細谷 勇太

「師走」という言葉の通り非常に慌ただしい中、冬休みを迎えます。小学生の間は家族みんなで「せいの」で大掃除をすることもよくあること。家族みんなで力を合わせて取り組むことは、和やかに年を締めくくるよい契機になるものです。

ところが、最初は張り切って手を動かす子ども達もだんだん飽きがきたり、疲れてきたり・・・、片付けるふりをして、いつの間にか部屋の片隅に置かれた本を読みふけっているということも、「あるある」かもしれません。ましてや、最初から動こうとしないで、ゴロゴロしている家族が目につき始めた時には、黙ってはいられないかもしれません。

そんなときに思い出したいのが、冒頭の「マルタとマリア」のエピソードです。ぜひ聖書を開いてみていただき、みなさんと思いを分かち合いたい興味深いお話です。

人への怒りや不公平感を募らせて、自分自身や一番幸せにしたい家族や友人を不幸にしてしまうことがないように、自分にできることに心と力を尽くしていける年の瀬となりますように。

慰霊の日

今年も、慰霊の日の集いで、亡くなられた方のために祈りを捧げ、今ある命について考えました。集いを終え、集いの中で読まれた絵本「いのちの木」を振り返ったり、今生きている時間をどのように使っていくかを考えたり、各クラスで子ども達が命について考えを深めたりしました。



読書月間

11月は読書月間でした。いつもの朝読書の時間より10分も長く本の世界に浸ることができ、その15分間は校舎内がしんと静かになり、それぞれが思い思いの物語の世界に誘われた時間を過ごしました。図書委員会からもたくさんの企画が用意され、学校全体が本一色のひと月となりました。

読書月間を終えて

6年

図書委員会では、11月の読書月間でスタンプラリー、低学年への読み聞かせ、図書館のかざりつけ、ポップコンテストの4つの企画を行いました。スタンプラリーでは、班のみんなで案を出し合い、新しいルールを決めてどのようにしたら楽しんでもらえるか工夫をしました。読み聞かせの班では、どうしたら上手く伝えられるか方法を探したり、ポップコンテストの班は多くの人に参加してくれるよう呼び掛けをしたりしました。その結果、読書月間では「楽しかった」や「面白かった」など好評の声が沢山出ました。みんなが楽しそうにしている私たちがうれしく、やりがいを感じました。これらのことを通して私は、相手のことも考えて生活していこうと思いました。



校内郵便局

11月11日から28日まで、2年生による校内郵便局が行われました。生活科の学習を通して、学校中の人たちに心のもったお手紙を丁寧に届け、学校を温かくしたいと意気込んで活動しました。思いやりの心を意識しながら、人のために働くことの喜びを感じた3週間となりました。

校内ゆうびんきょく

2年

わたしたち2年生は、校内ゆうびんきょくを行いました。いろいろなしごとがありましたが、はがきのはんばいのしごとでは、はがきをうけとる人がうれしくえ顔になるように、やさしくしごとをすることを心がけました。校内ゆうびんきょくを通して学んだことは、自分がえ顔で楽しくいれば、まわりもえ顔で楽しくなるということです。これからは、え顔で生活することをがんばっていきたいです。



委員会の取り組み

環境委員会

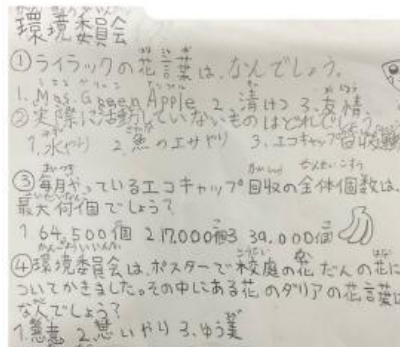
環境委員会では、昇降口付近にある花壇に毎朝水やりをしています。その花壇には、自分たちで季節に合った種類を考えて植えた植物もあります。暑い日も寒い日も、外で立派に咲いている花の成長を見ることを日々楽しみにしています。また、環境委員会の活動を知ってもらいたいという児童からの声があり、クイズを作成して全校児童にロイロノートで配布して参加してもらいました。朝礼の時間に全校の前で答え合わせをするという経験もできました。企画の段階では、やる気が先走ってしまう場面もありましたが、期日までに自分たちができていることを考えて実行できました。今後も「今の自分たちにできること」を考えながら、積極的に活動に取り組んでほしいです。

毎朝の水やり活動



クイズ作り

全校の希望者に向けて
学校の植物や今まで環境について
調べたポスターから出題しました。



宗教委員会

宗教委員会は、神様の思いや愛を伝え、みんなの笑顔のために活動をする委員会です。主に、宗教行事に向けて発表・呼びかけや、まごころ献金、カンボジアデー等の献金に向けてのお知らせと封筒作り、星美のみ言葉に挿絵を描きます。

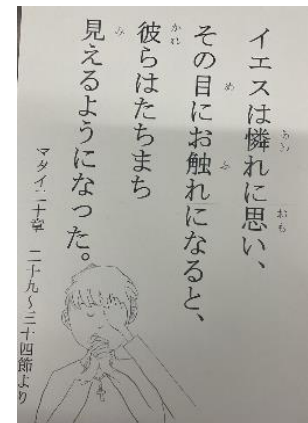
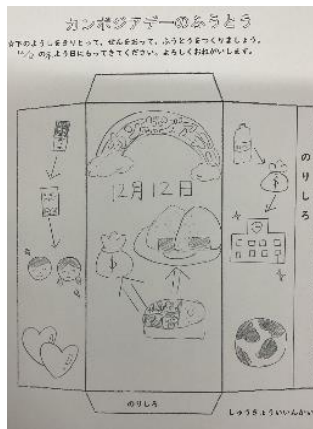
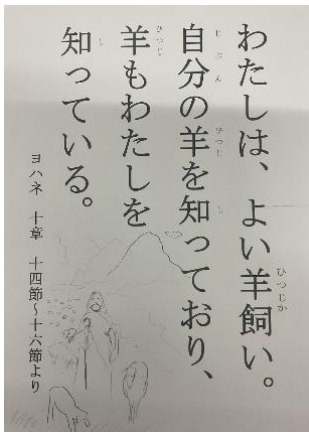
「聖人についてもっと知ってほしい！」と子ども達自ら台本を作り、演じたり、友達と相談しながら、み言葉に添える絵を作成したりと、皆の心に神様が感じられるように工夫しています。特に、国内外の困っている人に届けられるまごころ献金や、貧富の差に苦しむカンボジアの子ども達のためのカンボジアデーでは、ただ献金をするだけでなく、困っている人に寄り添う小さな我慢のお捧げものという気持ちを大切に活動しています。



マリア・マザレロ紹介

聖母祭紹介

ドメニコ・サヴィオ紹介



みことばの掲示の作成

カンボジア献金の袋の作成

みことばの掲示の作成